



# 小学校教育課程研究集会 生活科

---

平成28年8月10日(水) 県立教育研究所

奈良県教育委員会事務局学校教育課

指導主事 北浦 義弘

E-mail [kitaura-yoshihiro@office.pref.nara.lg.jp](mailto:kitaura-yoshihiro@office.pref.nara.lg.jp)



# 目次

---

- 1 次期学習指導要領改訂の方向性について**
- 2 現行学習指導要領の充実に向けて**
  - (1) 教科目標**
  - (2) 生活科の課題**
  - (3) 気付きとは**
  - (4) 気付きの質の高まり**
  - (5) 気付きの質を高める学習活動**
- 3 まとめ**



# 1 次期学習指導要領改訂の方向性について

---

中央教育審議会教育課程企画特別部会

～次期学習指導要領に向けたこれまでの審議のまとめ～

2016／8／1

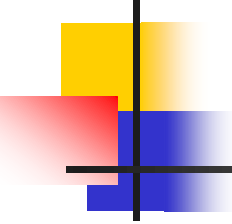
# 1 次期学習指導要領改訂の方向性

生活科で育む資質・能力の特質に応じ育まれる  
見方・考え方

「見方」・・・様々な事象を捉える教科等ならでの視点  
「考え方」・・・教科等ならでの思考の枠組み

## 〈生活科の特質に応じて育まれる見方や考え方(案)〉

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、比較、分類、関連付け、試行、予測、工夫することなどを通して、自分自身や自分の生活について考えること



# 1 次期学習指導要領改訂の方向性

## 生活科で育む資質・能力

---

### ◆知識や技能の基礎

生活の中で、豊かな体験を通じて、何を感じたり、何に気付いたり、何がわかったり、何ができるようになるのか。

### ◆思考力・判断力・表現力等の基礎

生活の中で、気付いたこと、できるようになったことなどを使って、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするか。

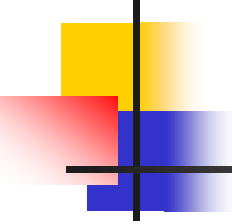
### ◆学びに向かう力、人間性等

どのような心情、意欲、態度などを育み、よりよい生活を営むか。

視点	学習対象	知識や技能の基礎 (生活の中で、豊かな体験を通じて、何を感じたり、何に気付いたり、何がわかったり、何ができるようになるのか)	思考力・判断力・表現力等の基礎 (生活の中で、気付いたこと、できるようになったことなどを使って、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするか)	学びに向かう力、人間性等 (どのような心情、意欲、態度などを育み、よりよい生活を営むか)
<p><b>【自分と人や社会とのかわり】</b></p> <p>健康で安全な生活、身近な人々との接し方、地域への愛着、公共の意識とマナー、生産と消費、情報と交流（ア～カ）</p>	<p>①学校の施設 ②学校で働く人 ③友達 ④通学路 ⑤家族 ⑥家庭</p>	<p>■具体的な活動や体験を通して獲得する、社会事象に関する個別的な気付き</p> <p>■具体的な活動や体験を通して形成する、社会事象に関する関係的な気付き</p>	<p>■身体を通して関わり、対象に直接働きかける力</p> <p>■比較したり、分類したり、関連付けたり、視点を変えたりして対象を捉える力</p>	<p>■身近な人々や地域に関わり、集団や社会の一員として適切に行動しようとする態度</p>
<p><b>【自分と自然とのかわり】</b></p> <p>身近な自然との触れ合い、時間と季節、遊びの工夫（キ～ケ）</p>	<p>⑦地域で生活したり働いたりしている人 ⑧公共物 ⑨公共施設 ⑩地域の行事・出来事</p>	<p>■具体的な活動や体験を通して獲得する、自然事象に関する個別的な気付き</p> <p>■具体的な活動や体験を通して形成する、自然事象に関する関係的な気付き</p>	<p>■違いに気付いたり、よさを生かしたりして他者と関わり合う</p> <p>■試したり、見立てたり、予測したり、見通しを持ったりして創り出す力</p>	<p>■身近な自然と関わり、自然を大切にしたり、遊びや生活を豊かにしたりしようとする態度</p>
<p><b>【自分自身】</b></p> <p>成長への喜び、基本的な生活習慣や生活技能（コ、サ）</p>	<p>⑪身近な自然 ⑫身近にある物 ⑬動物 ⑭植物 ⑮自分のこと</p>	<p>■具体的な活動や体験を通して獲得する、自分自身に関する個別的な気付き</p> <p>■具体的な活動や体験を通して形成する、自分自身に関する関係的な気付き</p> <p>■具体的な活動や体験を通して身に付ける習慣や技能</p>	<p>■伝えたり、交流したり、振り返ったりして表現する力</p>	<p>■自分のよさや可能性を生かして、意欲と自信をもって生活しようとする態度</p>

生活  
小学校

学 生 精  
習 活 神  
上 上 的  
の の な  
自 自 自  
立 立 立



# 1 次期学習指導要領改訂の方向性 教科目標(案)

## 〈生活科の目標(案)〉

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のように育成する。

- 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え表現する力を育成する。
- 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を育てる。

(社会、理科の見方や考え方については、社会・地理歴史・公民ワーキンググループ、理科ワーキンググループでそれぞれ検討中)

 小学校  
 中学年

 小学校  
 低学年

教科等の特質に応じた  
 「見方・考え方」や  
 資質・能力を育むとともに、  
 教科横断的にそれらを  
 総合・統合していく学び

 国  
 語  
 算  
 数

**社会**

社会的事象の  
 見方・考え方

位置や空間的な広がり、時期  
 や時間の経過、事象や人々  
 の相互関係などに着目して社  
 会的事象を見出し、比較・分  
 類したり総合したり、国民  
 (人々)の生活と関連付けるこ  
 と

**総合的な学習の時間**

探究的な見方・考え方(案)

各教科等の特質に応じて育まれる見方・考え方を  
 総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から  
 俯瞰して捉え、実社会や実生活の文脈や自己の  
 生き方と関連付けて振り返り、考えること

**理科**

自然の事象・現象に  
 ついての見方・考え方

身近な自然の事象・現象  
 を、質的・量的な関係や時  
 間的・空間的な関係などの  
 科学的な視点で捉え、比  
 較したり、関係付けたりする  
 など、問題解決の方法を  
 用いて考えること

 音  
 楽  
 図  
 画  
 工  
 作  
 体  
 育  
 道  
 徳  
 特  
 別  
 活  
 動

**生活科**

＜生活科の特質に応じて育まれる見方や考え方(案)＞

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、比較、分類、関連づけ、試行、予測、工夫すること  
 などを通して、自分自身や自分の生活について考えること

**具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を、次のように育成する**

- 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり合いに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする
- 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え表現する力を育成する
- 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を育てる

生活科を中心としたスタートカリキュラムの中で、合科的・関連的な指導も含め、子供の生活の流れの中で、幼児期の終わりまでに育った姿が発揮できるような工夫を行いながら、短時間学習なども含めた工夫を行うことにより、幼児期に総合的に育まれた「見方・考え方」や資質・能力を、徐々に各教科等の特質に応じた学びにつなげていく時期

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を手がかりとしながら、幼児の得意なところや更に伸ばしたいところを見極め、それらに応じた関わりをしたり、より自立的・協同的な活動を促したりするなど、意図的・計画的な環境の構成に基づいた総合的な指導の中で、バランスよく「見方・考え方」や資質・能力を育む時期

**「スタートカリキュラム」を通じて、各教科等の特質に応じた学びにつなぐ**

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量・図形、文字等への関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

遊びや生活の中で、  
 幼児期の特性に応じた  
 「見方・考え方」や  
 資質・能力を育む学び

※各教科等の「見方・考え方」を踏まえて、関係性を示したものである。また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の項目の濃淡は、小学校教育との関連が分かるように示したものであり、基本的にはすべての教科に関わっているが、濃い部分は特に意識的につながりを考えていくことが求められるもの。幼児教育において小学校教育を前倒して行うことを意図したものではない。

＜未就園段階： 家庭や地域での生活＞



生活科の特質に応じて育まれる見方・考え方(イメージ・案)

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、  
比較、分類、関連づけ、試行、予測、工夫することなどを通して、自分自身や自分の生活について考えること

思いや願いをもつ

活動や体験をする

表現する・行為する

感じる・考える

- 対象に関心を持つ
- 身体全体で対象と関わる
- 自ら対象に働きかける

- 比較したり、分類したり、関連付けたり、視点を変えたりして対象を捉える
- 違いに気付いたり、よさを生かしたりして他者と関わり合う
- 試したり、見立てたり、予測したり、見通しを持ったりして創り出す

- 伝えたり、交流したり、振り返ったりして表現する
- 生活に生かしたり、生活を豊かにしたりする

探究心 他者尊重 地域への愛着 適切な関わり 公共 安全 (主に人や社会との関わり)

好奇心 自然との触れ合い 感性 生命尊重 創造 (主に自然との関わり)

意欲 自信 成長 自分らしさ 感謝 (主に自分自身)

人、社会、自然に対する個別的な気付き  
(例: 学校生活を支えている人々がいること、季節によって生活の様子が変わること など)

人、社会・自然に対する関係的な気付き  
(例: 空間の中でつながり関わっていること、きまりや一定の変化があること など)

自分自身への気付き  
(例: 自分自身が成長したこと、役割が増えたこと など)

具体的な活動や体験を通して身に付ける習慣や技能(例: 生活のリズム・病気の予防・ルール・マナー、道具を使って物を作る・動植物の世話ができる など)

## 2 現行学習指導要領の充実に向けて



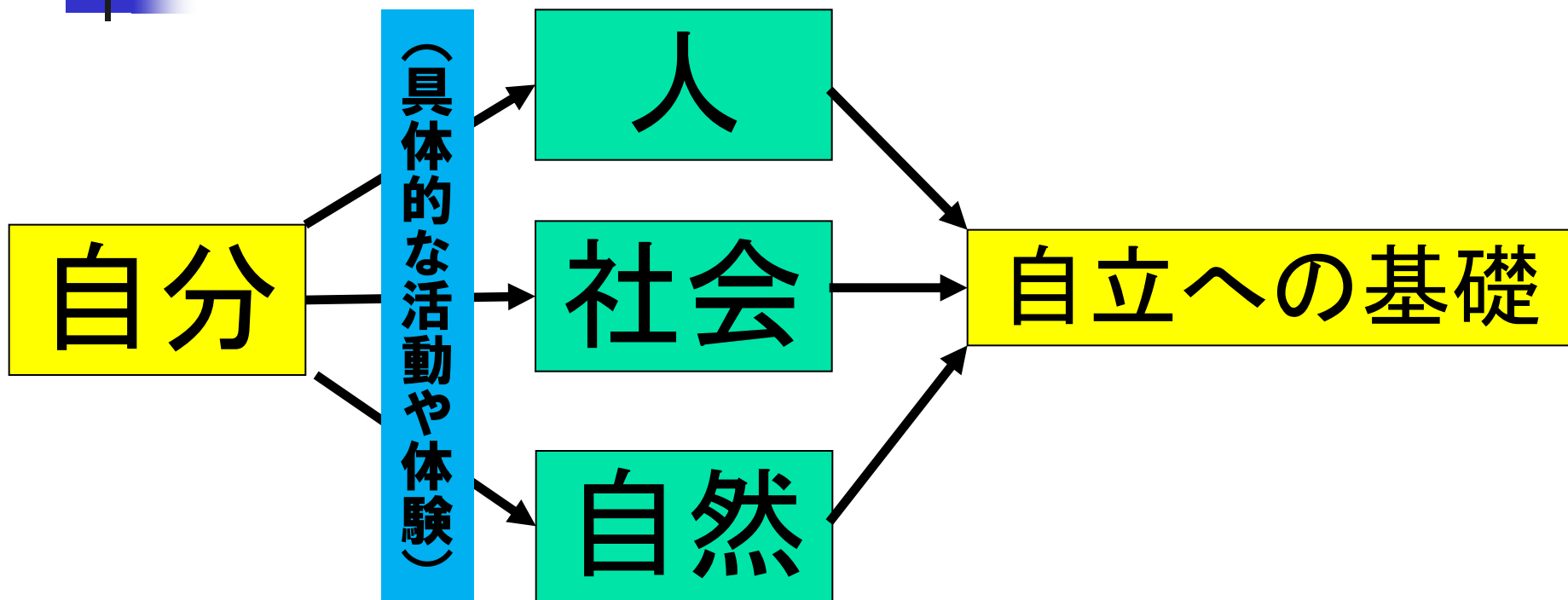


## (1) 教科目標

---

**具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。**

# (1) 教科目標



(自分と自分の生活について気づきの質を高めていくこと)

(生活上必要な習慣や技能を身に付けること)



# (1) 教科目標

## 自立への基礎とは

---

### ① 学習上の自立

学ぶ楽しさを実感し、興味をもった学習活動を自らすすんで行う。

### ② 生活上の自立

生活上必要な習慣や技能を身に付け、自分で生活を創り出す。

### ③ 精神的な自立

自分のよさが分かり、自信をもち夢や希望をもって前向きに生活する。



## (2) 生活科の課題

---

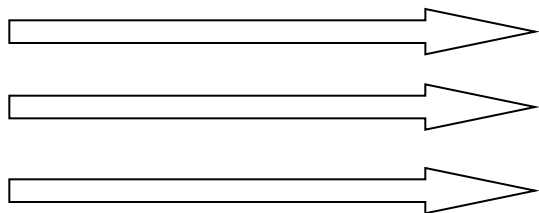
- ★ 学習活動が体験だけで終わっており、活動や体験を通して得られた気付きの質を高める指導が不十分
- ★ 表現の出来映えのみを目指す学習活動が行われる傾向があり、表現によって活動や体験を振り返り考えさせる指導が不十分



☆ 体験活動と表現活動の相互作用が確かな学習の  
成立を実現する

## (2) 生活科の課題

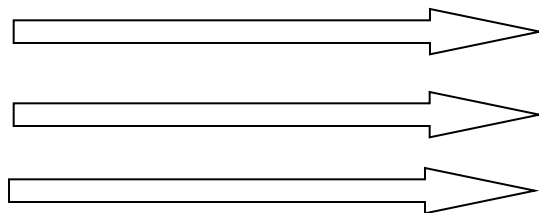
**INPUT (体験)**



**充実**



**OUTPUT (表現)**



**強化**

## (2) 生活科の課題

### 体験活動と表現活動の相互作用

○体験が表現を豊かにする

- ・表現する内容が豊かに
- ・表現への意欲が豊かに

体験

思考

表現

○表現が体験の質を高める

- ・気づきの自覚
- ・気づきの共有

☆次の自発的な活動を生む

(もっとやりたい！)





### (3) 気付きとは

---

**対象に対する一人一人の認識であり、児童の主体的な活動によって生まれるものである。  
そこには、知的な側面だけではなく、情意的な側面も含まれる。**



## (3) 気付きとは 気付きの対象

---

### ① 対象への気付き

「朝、校門で立っているのは校長先生とA先生だ」

### ② 対象同士の関係への気付き

「2人は相談している場所に立ってくれているよ」

### ③ 対象と自分との関わりへの気付き

「校長先生もA先生も僕たちの安全を見守ってくれているんだ」

### ④ 自分のよさや成長への気付き

「校長先生やA先生と挨拶ができるようになったよ」

## (4) 気づきの質の高まり

### ① 体験活動と表現活動の相互作用

体験3

交流

表現3

人に対する気づき、町と自分との  
関わりへの気づき、自分自身への  
気づき、などの質の高まり

(おじさんは親切でやさしかったよ。ぼくもしっかり  
インタビューできてうれしかったよ。)

体験2

交流

表現2

お店に対する気づきの質の高まり

(私たちの町のお店には親切な人がいっぱいいるね。  
今度は、もっとお店の人とお話をしたいな。)

体験1  
町探検

交流

表現1

多様な気づき→次の体験への意欲

(私の知らないことがいっぱいあるんだな。もっといろいろな  
お店のことを調べてみたいな。)



## (4) 気づきの質の高まり

### ② 気づきの質が高まるとは

---

- (ア) 無自覚な気づき → 気づきの自覚化
- (イ) 個別の気づき → 関連付いた気づき
- (ウ) 対象への気づき → 自分自身への気づき
- (エ) 自分の立場からの気づき → 相手の立場に立った気づき

## (4) 気付きの質の高まり

### ② 気付きの質が高まるとは

(ア) 無自覚な気づき → 気付きの自覚化

○「そんな花いっぱい公園ならわたしの家の近くにもあるよ」

○「みんなのためにがんばっているあのおじさんのような人は、わたしの家の近くにもいるよ」

## (4) 気付きの質の高まり

### ② 気付きの質が高まるとは

(イ) 個別の気づき → 関連付いた気づき

(野菜の栽培で)

「ミニトマトもナスもキュウリも、どれも花が咲いたところに実がなります。別の野菜もみんな同じです。でも、つるが伸びるのはキュウリだけです。」

(昆虫の飼育で)

「コオロギはどんなところにいるか」

「側溝の中」 「草むらの中」 「ベンチの下」

「コオロギの好きな場所は暗くてじめじめしたところなんだね。」

☆ 比較する → 関連付ける (共通点を見出す) → 一般化する

## (4) 気付きの質の高まり

### ② 気付きの質が高まるとは

(ウ) 対象への気付き → 自分自身への気付き

「毎日アサガオのお世話をしたので、アサガオが大きくなりました。  
アサガオといっしょにわたしも大きくなりました。」

「シロちゃんの小屋を掃除しました。おしっこやうんちがいっぱいあり  
ました。だけどぼくはシロちゃんが大好きです。ぼくはシロちゃんから  
がんばる心と優しい心をプレゼントしてもらいました。」

「店のおじさんは親切に教えてくれました。ぼくもしっかりインタビュー  
できてうれしかったです。」

## (4) 気づきの質の高まり

### ② 気づきの質が高まるとは

(エ) 自分の立場からの気づき → 相手の立場に立った気づき

をたてました。

したでもかんばん

さみたら、しめてま

はいあげたから、あ

きのうみずをい

みずをあげたよ、たこ

カード

6/9

12

評価資料②アサガオの観察カード

#### ○みずをあげなかったカード

- ・明確な意図をもち水やりをしなかった

#### ○涙顔のマーク

- ・水やりができなかったさみしさの表れ



- ★自分本位ではなくアサガオの成長を考え、水やりの判断をしている





## (5) 気づきの質を高める学習活動

---

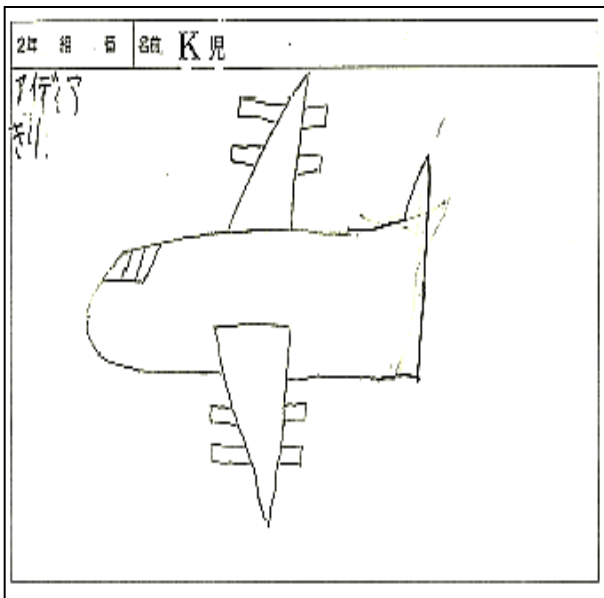
- ① 試行錯誤する活動の設定
- ② 継続的に繰り返す活動の設定
- ③ 振り返り表現する活動の設定
- ④ 伝え合い交流する活動の設定

# (5) 気づきの質を高める学習活動

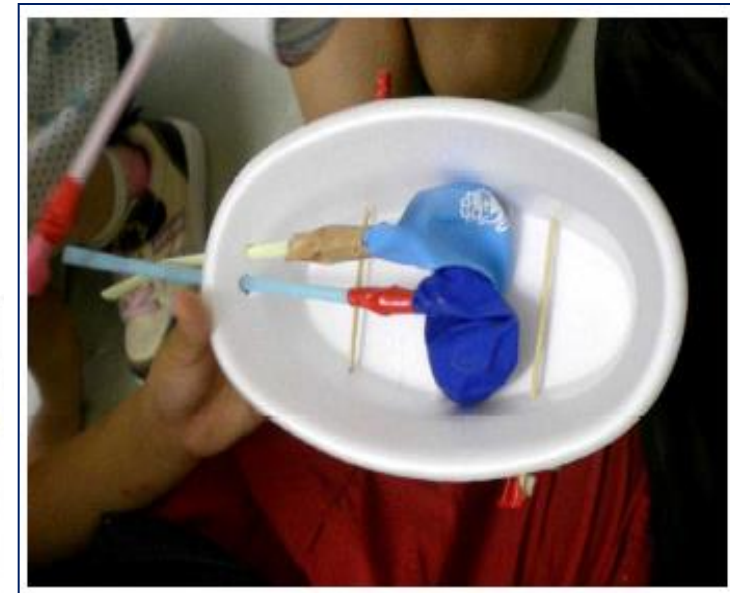
## ① 試行錯誤する活動の設定

～「つくってあそぼう」【内容(6)】～

K児の初めの設計図



K児の作品



J児の作品



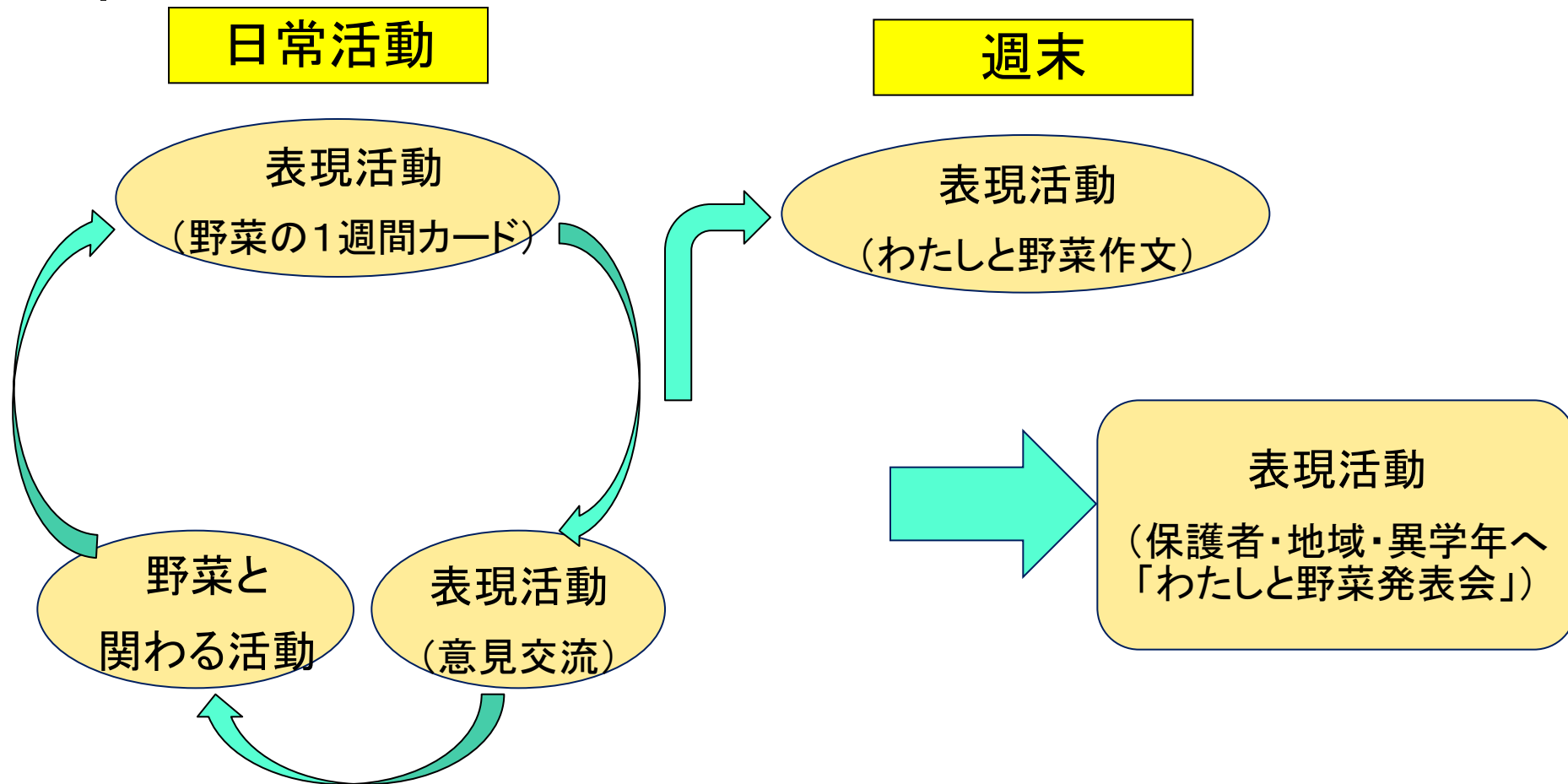
- ①動きが足りない
- ②風船二つ
- ③タイヤが浮いて進まない

- ①J児のまね
- ②風船の数  
(増やしたり、減らしたり)
- ③友達のおもちゃを分析し、自分のおもちゃに生かす
- ④ストローを下向きに

# (5) 気づきの質を高める学習活動

## ② 継続的に繰り返す活動の設定






～「大きくなあれ わたしのやさい」【内容(7)】～



# (5) 気付きの質を高める学習活動

## ② 継続的に繰り返す活動の設定

～「大きくなあれ わたしのやさい」【内容(7)】～

トマちゃん		の1週間	名文字
5月16日(月)		せが高くなったよ。 トマトを見にしたらせが高くなってびっくりしました。	
5月17日(火)		せをはかたよ。 せをはかたらきのうよりすこし大きくなったまかしました。	
5月18日(水)		花がもう二つさきそがたよ。 さよ見にいったらトマトに花がもう二つさきそうでしたふれしかたです。	
5月19日(木)		せが高くなったよ。 お見にいったらきのうよりせが高くなりました。うれしかたです。	
5月20日(金)		水をすくなめにして見たよ。 いつも水いっぱいやってるけど、もう水をすくなめにして見ました。花はどうなるがたみです。	

## (5) 気付きの質を高める学習活動

### ③ 振り返り表現する活動の設定

春  
カタツムリを だいじに だいじに ぞだてた。  
かわいくて かわいくて しょうがない。

夏  
えさを まいにちあげて しっかりぞだてたら  
なんと たまごをうんだ！  
白い糸を はきながら  
いっぱい いっぱい うんだ！  
わたしは ヒーちゃんとミーちゃんにこういった。  
「ミーちゃん ヒーくん うんでくれてありがとう」  
そしたら また たまごを うんだ！

秋  
やっぱり だいじに ぞだてていると  
また また たまごをうんだ！  
わるいことはないけど  
いっぱいありすぎちゃった。  
そして、ふつうに ぞだてていたら  
また また また 4かいめのたまごだ！  
わたしは とつても とつても たいへんな  
きもちになった。

いま  
わたしは いっぱい いっぱいのカタツムリに  
かこまれて くらしている。

# (5) 気付きの質を高める学習活動

## ③ 振り返り表現する活動の設定

～「おいしい野菜いをそだてよう」【内容(7)】～

### 「振り返ってしまおう」活動の工夫



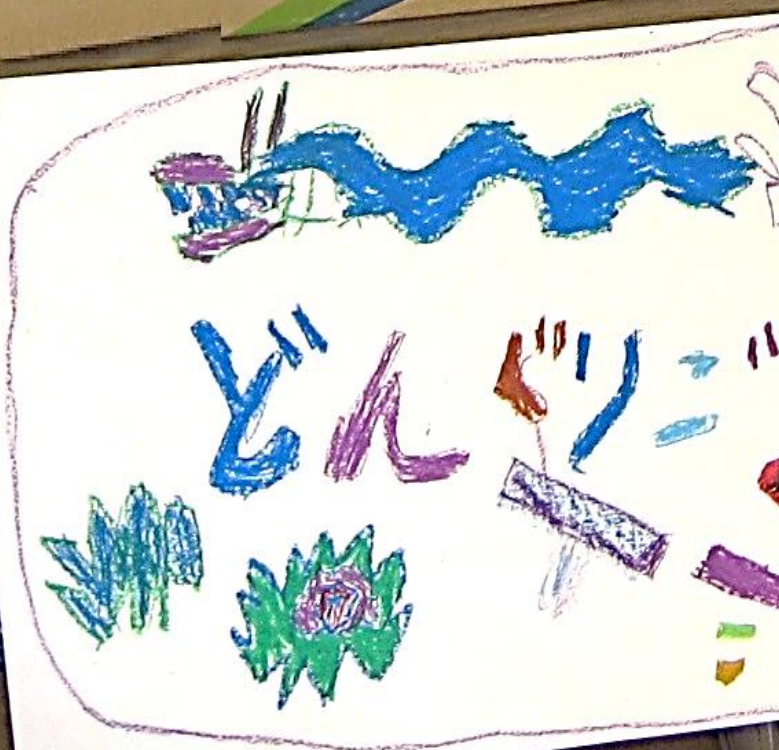
# (5) 気づきの質を高める学習活動

## ③ 振り返り表現する活動の設定

～「あきになったね きもちがいいね」【内容(5)】～

### 「振り返ってしまおう」活動の工夫

愛知・田原青果センター



店の名前

遊び方の説明

ルール

楽しく遊ぶ工夫


注意すること

プレゼント

あそびかた  
のどりんどりんまき まわします。2かいします。  
たおれた<sup>ま</sup>はまけです。

② どりんどりんまで、200匹になた人は  
どりんどりんまきをかみをもらえます。

③ 1かいからたら 100匹だよ。  
100匹のまきは かみがもらえます。



# (5) 気付きの質を高める学習活動

## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「しゅつどう ごせつ子しらべたい」【内容(1・2)】～

練習 NO.6

1 ランキングカード

BEFORE		AFTER	
①	みず	①	みず
②	しゅしん かぞく	②	しゅしん かぞく
③	ばんそうこう	③	ばんそうこう

●しゅんぱんをかえたりゆう、かえなかつたりゆうをかきましょう。

ぼくは「みず」を「ばん」からかえませんでした。  
ソウ、まみず「か」がないと人間が「いきていけ  
られないから水を「ばん」からかえません  
でした。



# (5) 気づきの質を高める学習活動

## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「すごいぞ！ごせの名人ちょうさたい～【内容(3)】」～〈1回目の探検〉



1回目の探検 → 交流 → 聞き取りの視点に対する気づき

# (5) 気付きの質を高める学習活動

## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】」～〈2回目の探検〉



気付きの視点の広がり→気付きの質の高まり

# (5) 気付きの質を高める学習活動

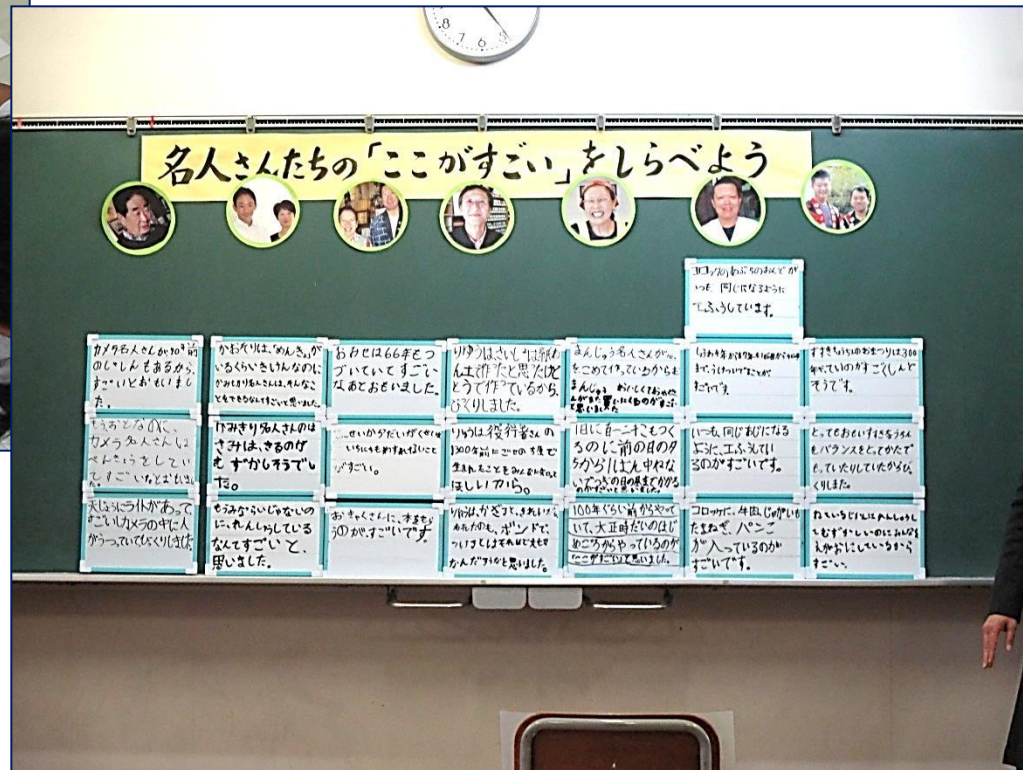
## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「すごいぞ！ごせの名人ちょうさたい～【内容(3)】～



一人一人の「ここがすごい」の情報が集まる

一人一人が「名人さんのここがすごい」を書いて表現する



# (5) 気づきの質を高める学習活動

## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】」～

- ・一人一人の「ここがすごい」を分類
- ・分類した「すごさ」を意味付けて一般化
- ・気づきの質が高まり、ねらいが達成される

### 地道な努力

### 名人さんたちの「ここがすごい」をしらべよう



すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

いっしょうけんめいがんばってすごい。

ずっとつづいていて、ごせを大七刀に思っている。

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

むずかしいわざができてすごい。

### 卓越した技

### 郷土への愛着

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

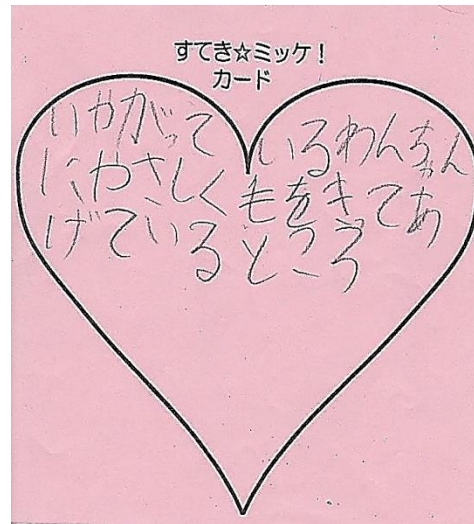
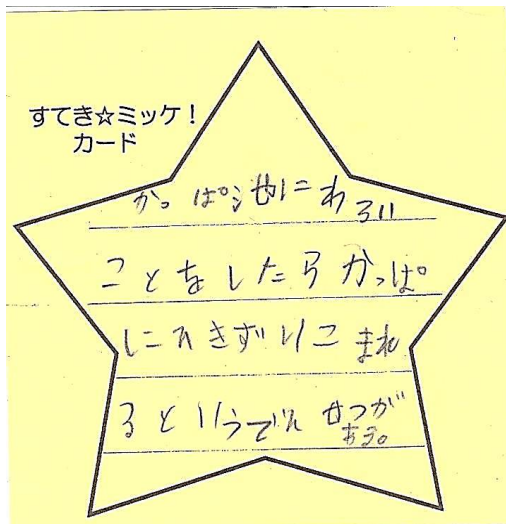
すごいぞ！ごせの名人ちょうさい～【内容(3)】～

# (5) 気付きの質を高める学習活動

## ④ 伝え合い交流する活動の設定

～「まちの すてき ☆ ミツケ！」【内容(3)】～

### ミツケカード



- ・一人一人の心に残った「ミツケ」を分類
- ・分類した「ミツケ」を意味付けて一般化
- ・探検での気づきが視点に沿って明らかに

# りゅう王じん社

りゅうのかげの  
ひみつ

聞いたよ

りゅう王池

見つけたよ

すてき

# まとめ

## 生活科を通じた意欲的な子どもの姿



■ 学習活動



■ 好奇心  
■ 自立的欲求  
■ 向社会的欲求



■ 充実感  
■ 達成感  
■ 自己有用感  
■ 一体感

もっとやりたい